

津市防火協会会長が  
消防庁長官表彰を受賞

平成十八年七月五日、東京都内において、総務省消防庁主催で安全功労者消防庁長官表彰式が開かれ、津市防火協会会長の吉川晴氏が、県内では二番目となる受賞をされました。



板倉長官と吉川津市防火協会会長

吉川会長は、昭和六十二年四月から旧防火協会の理事・副会長を歴任され、平成十年八月より会長に就任、その後、平成十八年一月一日には、近隣の十町村の合併に伴い、新津市防火協会の会長に就任されました。当協会は、さまざまな研修会や消火訓練などを行い、災害の

未然防止、火災予防の啓発や消防本部の防火防災行事にも協力されているほか、会員事業所の新任者には、普通救命講習を受講させるなど、会員の資質向上と防災意識の高揚にも積極的に取り組まれています。なお、本年度の消防庁長官表彰は、全国で個人十八人と十七団体が受賞しました。

平成十八年度  
救急隊員研修会を開催

当消防本部では、七月三日に三重大学附属病院救急部の畑田剛医師を講師にお招きして、外傷処置をテーマにした救急隊員研修会が開催されました。



真剣に聴講する救急隊員

催されたもので、畑田講師は、

今回の研修会は、病院の搬送前での外傷防止を減らすための研修会を開催した

応急手当を覚えよう!

外傷患者の適切な観察や処置について詳しく講義され、受講した救急隊員からは、「改めて、外傷処置の重要性を認識した。」という声が聞かれました。

夏になると海や川、プールなどで毎年のように、痛ましい水の事故が起こっています。溺れたりして呼吸が止まり、救急車が到着するまでの約五分の間に人工呼吸などの応急手当が行われるか否かによって、その人の生死が左右されます。さらに一般の人もAED(自動体外式除細動器)を用いての除細動を行うことが認められ、傷病者の命を救うために使用することができるようになりました。

その場に居合わせたあなたの行動が大切です。この機会にみなさんも普通救命講習会に参加し、いざというときのために応急手当を

毎月行っている普通救命講習会

- 奇数月の第2日曜日  
中消防署中署 (寿町 TEL 226-2580)
- 奇数月の第4日曜日  
白山消防署白山署 (白山町南家城 TEL 262-1044)
- 偶数月の第2日曜日  
久居消防署久居署 (久居明神町 TEL 254-1111)
- 偶数月の第4日曜日  
北消防署北署 (栗真中山町 TEL 232-3092)

■ 受講して2~3年を経過した人も、再度受講されることをお勧めします

覚えておきましょう。



Automated External Defibrillator

AED 設置箇所の標識

「あなたは、119番に連絡してください。」  
「あなたは、AEDを持ってきてください。」

